

# 『まちが変わった ユビキタス社会の可能性』

今年で第5回を迎える京都研究会は、地域が自ら未来を切り開く社会の実現を目指す研究会です。これまでの研究会では「情報」「ベンチャー」「NPO」をキーワードに、今後求められる新たな組織のあり方や社会インフラづくりについて議論と実践を重ねてきました。

今年の研究会のテーマは『まちが変わった ユビキタス社会の可能性』です。

市民がどこでもインターネットにアクセスできるユビキタス環境づくり「みあこネット」(公衆無線インターネットプロジェクト)は、一昨年の研究会から生まれました。この取り組みは当初京都に限定された実験プロジェクトでしたが、着実に全国へ広がり、まちづくりに様々な成果をあげつつあります。さらに、今年5月にIT戦略本部が公表した「IT基本戦略II(案)」ではユビキタス社会の実現が重点取り組み事項となり、6月にはみあこネットとインテルの協力体制が実現するなど、ユビキタス環境の構築には今、追い風が吹いています。

ところで、ユビキタス社会はどのような可能性を秘めているのでしょうか。ユビキタスをただのうたい文句に終わらせず、人と人をつなぎ、豊かで活力のあるライフスタイルを実現する手段とするために、わたしたちは何をすれば良いのでしょうか。

京都研究会では実際のまちづくりにユビキタス環境がどう活かされたか、各地の取り組み事例をご紹介しますとともに、2年間の「みあこネット」の取り組みを通じて見えてきた、ユビキタス社会の新たな可能性を提案いたします。

今回は、総合芸術家・狂言師の野村万之丞氏と未生流笹岡次期家元笹岡隆甫氏による、伝統や生活文化の21世紀的活用に関するセッションを設け、日本固有のコンテンツについても掘り下げて考えていきます。

市民によるまちづくりやユビキタス社会、コンテンツサービスに関心をお持ちの方のご参加を心からお待ちしています。

「日経地域情報化大賞2003」で、みあこネットの運用が評価され、SCCJは「日本経済新聞社賞」を受賞しました。

## 進 行

### ■ 研究会 (13:00-18:00)

※受付は12:00~開始いたします

■ 場所: 金剛能楽堂 (京都市上京区烏丸通一条下ル)

TEL: 075-441-7222 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/ijiri/map.html

#### オープニング

『しつらえとおもてなしのこころ』 いけ花パフォーマンスと解説  
笹岡隆甫氏 (未生流笹岡次期家元)

#### ご挨拶

林敏彦氏 (スタンフォード日本センター理事長)  
高木治夫氏 (SCCJ代表理事/みあこネット事業統括責任者)

#### セッション1

『みあこネットでならこれができる! 生活にとけ込むみあこネット活用事例報告』  
コーディネータ: 中村伊知哉氏 (スタンフォード日本センター 研究部門所長)

『ユビキタスラジオを活用した学校教育』

新城直氏 (神奈川県視覚障害者情報・雇用・福祉ネットワーク(View-Net神奈川)代表、横浜市立盲学校教諭)

『電子カルテと公衆無線インターネット』

北岡有喜氏 (国立京都病院医療情報部長)

『ライブ・アーカイブ構想 - 子供の目線でまちを創る』

笠尾敦司氏 (東京工芸大学芸術学部デザイン学科 助教授)

#### セッション2

『みあこネットを活用した地域活性化事例報告』

コーディネータ: 新川達郎氏 (同志社大学大学院 総合政策科学研究科 教授)

『ぼっちゃんともちづくり』

上杉志朗氏 (松山大学経済学部 助教授)

『みあこ名水』

本多茂氏 (富山県黒部市役所商工観光課 主幹)

『金沢・片町cool』

橋本亜矢子氏 (片町商店街振興組合 事務局長)

#### セッション3

基調講演『伝統は革新の連続 - アナログとデジタルの文化的考察』

野村万之丞氏 (総合芸術家・狂言師)

#### セッション4

パネルディスカッション『安心・安全・元気なまちを創る』

コーディネータ 國領二郎氏 (慶応義塾大学環境情報学部 教授)

パネリスト

- 野村万之丞氏 (総合芸術家・狂言師)
- 坪田知己氏 (日本経済新聞社日経デジタルコア事務局代表幹事兼慶応義塾大学教授)
- 清水宏一氏 (京都デジタルアーカイブ研究センター 副所長)
- 岡部寿男氏 (みあこネット事業運営責任者、京都大学教授)
- 中村伊知哉氏 (スタンフォード日本センター 研究部門所長)

### ■ 夜塾 ミニトークと分科会 (20:30~)

■ 場所: 松井本館 (京都市中京区柳馬場通六角下ル 井筒屋町405)

TEL: 075-221-3535 http://www1.odn.ne.jp/matsuihonkan/map.htm

#### 夜塾

『ここまで来た! 無線インターネットの可能性』

真野浩氏 (モバイルブロードバンド協会理事/ルート株式会社代表取締役社長)

\* 研究会会場から夜塾会場まで車で移動し、夕食後、夜塾開始。知力、体力の続く方は朝までトーク!!

今年は「安心、安全、元気な都市構想を創ろう!」がテーマです。私たちの智と元気の源になる提案・提言を練りましょう。